

生活文化局に寄せられた都民の声と対応事例（平成30年7月分）

<文化> 東京キャラバンについて

東京キャラバンにぜひ出演したいが、どうすればいいか。

【対応】

「東京キャラバン」についてお問合せいただき、ありがとうございます。

「東京キャラバン」は、東京2020オリンピック・パラリンピックの公認文化オリンピックアードで、監修・野田秀樹のもと、「多種多様なアーティストが出会い、ジャンルを超えて“混流”することで新しいパフォーマンスが生まれる」というコンセプトを掲げる文化事業です。各地のキャラバンの創作・演出を担当するリーディングアーティストが現地のアーティストと東京からのアーティストを選ぶ仕組みとなっており、残念ながら応募して出演いただく仕組みがございません。

なお、これまでの東京キャラバンの様子や今後の活動などについては、公式ホームページ（<http://tokyocaravan.jp/>）でご覧いただくことができますので、ご参照ください。

<文化> 文化プログラムについて

（プロの音楽活動を実施している団体を運営する都民より）報道で都が文化プログラムに50億円の予算をかけるとの話を聞いたが、どのようにすれば我々の団体が出演アーティストとして参加できるのか。

【対応】

文化プログラムについてお問合せいただき、ありがとうございます。

オリンピック・パラリンピックはスポーツだけでなく、文化の祭典でもあります。東京都では、2020年の大会期間を含む約半年間に実施する東京文化プログラムを「Tokyo Tokyo FESTIVAL」と銘打ち、集大成となる文化事業を展開していきます。

現在、2020年に向けて、プロの団体の出演を一般募集して実施する文化事業はございませんが、芸術団体・民間団体・民間企業等が都の主導する文化プログラムの考え方を踏まえて主催または主体となって実施する事業については、経費の一部を助成する「Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成」を実施しております。「Tokyo Tokyo FESTIVAL 助成」の詳細については、アーツカウンシル東京公式ホームページ

（<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/>）をご覧ください。

東京都では、話題性・祝祭性のある事業の支援を通し、様々な団体との連携を積極的に推進していきます。